

## ねらい

平成18年度から3年間、保護者・地域と学校が一体となった新しい学校運営や効果的な教育活動の実現を図るため、「コミュニティスクール調査研究事業」を実施しました。平成21年度は、本市の実情にあったコミュニティスクールのあり方の確立を図るため、コミュニティスクール運営推進校を3校、22年度にはさらに2校を指定し、「学校づくりビジョン」の実現をめざすための取組を進めました。

## 現状と課題

## ○ コミュニティスクール指定校の主な取組

中部中学校

教育活動の充実への支援として行われている、地域在住のその道の達人を講師に迎えた「地域スペシャリスト授業」は、地域の伝統文化にふれたり、その人の生き方について考え方を深めたりするよい機会となっています。また、職場体験活動において、委員の皆さんに事前相談や体験先の紹介、当日は事業所訪問をしていただいています。このように、教育

活動を見守っていただいたり、声をかけていただいたりすることは、中学生にとってもプラスの環境として働いています。

中部西小学校

地域の教育力を教育活動に効果的に生かすために、参加型授業の取組を推進しています。また、学習活動において歴史資料教材が活用できるように、運営協議会委員の有志が歴史資料室の整備を進めていただきました。さらに、ふれあいパトロール、図書・ベルマークのボランティア等、学校と地域との協働による取組により学校教育環境や学習活動が充実しました。そして、保護者・地域の皆さんが参画することで学校への理解が進み、学校への満足度が高まっています。

八郷小学校

八郷地区まちづくり委員会と協働し、地域の方の指導により、子ども参画イベント「八郷 in 伊坂ダム」を提案していただき、盛大に実施しました。自分たちが企画・運営できる行事ということで、子どもたちは達成感を得ることができました。また、家庭協働部会による「家庭学習の手引き」の配布や、図書・学校環境整備・教科・クラブボランティア、安全部会のパトロール等、学校と地域との協働による取組が、学校教育環境や学習活動



の充実につながっていることを保護者の皆さんにも広く認識していただいています。

### 四郷小学校

地域の学習活動のさらなる充実のために、伝統行事や歴史的建造物、防災学習等について保護者や地域の皆さんがボランティアの形で学習支援をしていただいています。また、運営協議会委員の皆さんが、子どもの安全な生活を守るために、学校への提言だけでなく、PTAとまちづくり協議会合同による安全ポールの設置や運動場整備等、学校環境づくりをしていただくなど、積極的な学校への参画が見られます。



### 水沢小学校

地区社会福祉協議会と協働し、地区文化祭と学校公開とが融合した取組を推進しています。地域の皆さんをゲストティーチャーに招き、地域の特性を生かした茶道体験や木工体験等の学習活動を実施しました。また、コミュニティ競技を取り入れることで学校と地域が一体となった運動会や、登山ボランティア等地域人材の協力を得、豊かな体験を取り入れた自然教室を実施しました。これらの取組や情報発信を積み重ねることで、家庭や地域の学校理解が進み、コミュニティスクールの認知度も高まっています。



- 指定校の運営協議会委員の皆さんは、これらの取組を通して、「学校運営や教育活動への理解」を深め、「『学校・家庭・地域』のそれぞれが担う役割」についての認識し、「教職員とともに学校づくりを進める当事者としての意識」を高めています。
- 学校を核として保護者・地域が協働するコミュニティスクールの取組により、「地域全体で子どもを育てよう」とする気運が高まっています。また、この取組は、学校運営や教育活動の充実だけでなく、「地域コミュニティづくり」にも役立っています。
- 日常の取組について学校だよりやホームページ等で積極的に発信し、学校理解やコミュニティスクールの認知度をさらに進めていく必要があります。

## 今後の方向性

- 本市のコミュニティスクールは、「学校づくり協力者会議」をより発展させた組織として位置付け、単なる「地域に開かれた学校」ではなく、保護者・地域が学校づくりに主体的に参画する「地域とともにつくる学校」の実現をめざしていきます。
- コミュニティスクールの運営をより効果的なものにするため、教育委員会として「学校の裁量権」については、運営協議会委員の選出及び学校づくりビジョンに掲げる目標を達成するための事業を運営していくこととしています。「運営協議会に委譲する権限」については、学校運営に意見を述べること、特色ある学校づくりに向けた教職員の構成について校長に意見を述べることを認めていきます。これからも地域の意見を聴き、情報を共有するなど、運営協議会と学校が常に連携を密にしながら運営していきます。
- 今後、教育委員会はコミュニティスクールとして年次的に指定する学校を拡大し、「地域とともにつくる学校」づくりを支援していきます。